

安全データシート

作成日 2017年12月06日

1. 製品及び会社情報

製品名 : 業務用 キレイキレイ薬用泡ハンドソーププロ 無香料
会社名 : ライオン株式会社
住所 : 〒130-8544 東京都墨田区横網一丁目2番22号
担当部門 : 特販事業部
電話番号 : 03-3621-6527
FAX番号 : 03-3621-6479
緊急連絡先 :
推奨用途及び使用上の制限 : ハンドソープ
整理番号 :

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響 :

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物 : 分類対象外
可燃性又は引火性ガス(化学的に不安定なガスを含む) : 分類対象外
エアゾール : 分類対象外
支燃性又は酸化性ガス : 分類対象外
高圧ガス : 分類対象外
引火性液体 : 区分外
可燃性固体 : 分類対象外
自己反応性化学品 : 分類対象外
自然発火性液体 : 区分外
自然発火性固体 : 分類対象外
自己発熱性化学品 : 分類できない
水反応可燃性化学品 : 区分外
酸化性液体 : 区分外
酸化性固体 : 分類対象外
有機過酸化物 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外
急性毒性(経皮) : 分類できない
急性毒性(吸入:気体) : 分類できない
急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
急性毒性(吸入:粉じん及びミスト) : 分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 分類できない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 分類できない
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性, 単回ばく露 : 分類できない
特定標的臓器毒性, 反復ばく露 : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性) : 分類できない
水生環境有害性(長期間) : 分類できない
オゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル注意喚起語
危険有害性情報

GHS分類に基づく危険有害性情報はない。

注意書き
【廃棄】

:

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別

:混合物

化学特性

:界面活性剤などの混合物、弱アルカリ性

成分及び濃度

化学名	濃度 (%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	C A S 番号
2-アミノエタノール	1%未満	2-301	141-43-5

4. 応急措置

吸入した場合

:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

:水で洗い流す。

眼に入った場合

:清浄な水で15分以上洗浄した後、異常を感じるようであれば医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合

:水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水もしくは牛乳または生卵を飲ませる。状況に応じ、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤

:ほとんどの消火剤が使用できる。

特有の危険有害性

:当該製品は分子中にNを含有しているため燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意すること。

特有の消火方法

:燃焼源の供給を速やかに止めること。
消火作業は、風上から行なうこと。
関係者以外は安全な場所に退去させること。
周囲の設備等に散水して冷却すること。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行うこと。

消火を行う者の保護

:消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用すること。
消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避けること。
燃焼又は高温により有毒なガス[一酸化炭素、窒素酸化物系]が生成するので、呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護
具及び緊急時措置:漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用し、皮膚や衣類に付かないようにする。
多量の場合、人を安全に退避させること。
こぼれた場所はすべりやすいために注意すること。

環境に対する注意事項

:漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意すること。封じ込め及び浄化の方法及び
機材:少量の場合は、吸着剤(土・砂・乾燥砂、ウエス等)に吸着させ、密閉できる空容器に回収して取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取ること。
大量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理すること。スコップまたは吸引機などで空容器に回収すること。

- 二次災害の防止策 : 漏出物の上をむやみに歩かないこと。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 (局所排気・全体換気等) : 禁水性物質との接触を避ける。
- 安全取扱注意事項 : キャップを開けるときは内容液が飛び出さないように注意する。
- 接触回避 : 技術的対策を参照。
- 衛生対策 : 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする事。
- 保管
- 安全な保管条件 (適切な技術対策, 及び混触禁止物質との分離) : 情報なし
- 保管条件 (適切な保管条件及び避けるべき保管条件) : 直射日光の当たる場所、高温になる場所、凍結のおそれがある場所を避けて、密閉して保管する。
- 安全な容器包装材料 (推奨材料及び不適切材料) : 製品使用容器に準ずる。
8. ばく露防止及び保護措置
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度-日本産業衛生学会 : 設定されていない。(2017年度版)
- 許容濃度-ACGIH : TLV-TWA 3ppm、TLV-STEL 6ppm: エタノールアミン(2-アミノエタノール)(2017年度版)
- 設備対策 : 取扱い場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置すること。
- 眼の保護具 : 必要に応じて安全メガネ等を使用する。
9. 物理的及び化学的性質
- 外観 (物理的状态, 形状, 色など) : 白色又は淡緑色又は淡黄色又は淡橙色又は淡青色又は淡赤色又は淡紫色の乳濁液
- 臭い : においはない
- pH : 8.9~10.9(25°C)
- 融点・凝固点 : 凝固点:-3°C
- 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : 沸点:100°C以上
- 引火点 : 示さず。
- 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 : 情報なし
- 比重 (相対密度) : 1.028g/cm³ (20°C)
- 溶解度 : 水に任意に混和。
- n-オクタノール/水分配係数 : 情報なし
- 自然発火温度 : なし
- 分解温度 : 情報なし
10. 安定性及び反応性
- 反応性 : 情報なし。
- 化学的安定性 : 通常条件では安定である。
- 危険有害反応可能性 : 情報なし
- 危険有害な分解生成物 : 情報なし
11. 有害性情報
- 急性毒性 (経口) : (製品のデータ)
LD50>2000mg/kg (急性毒性推定値)
(成分のデータ)
プロピレングリコール: LD50=1800mg/kg 【OECD SIDS※ Initial Assessment Report for 11th SIAM(2001)】
ソルビット液: LD50=15900mg/kg 【WHO※ FOOD ADDITIVES SERIES NO. 5】
ラウリン酸: LD50 > 10000 mg/kg 【CIR※ 1987】 (類似物質)
ミリスチン酸: LD50 > 10000 mg/kg 【CIR※ 1987】 (類似物質)
本剤の0.14%は毒性が未知の成分からなる。
- 急性毒性 (経皮) : 情報なし
- 急性毒性 (吸入: 気体) : 情報なし
- 急性毒性 (吸入: 蒸気) : 情報なし

急性毒性(吸入:粉塵及びミス ト)	:情報なし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	:情報なし
眼に対する重篤な損傷性又は 眼刺激性	:情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:情報なし
生殖細胞変異原性	:情報なし
発がん性	:情報なし
生殖毒性	:情報なし
特定標的臓器毒性,単回ばく露	:情報なし
特定標的臓器毒性,反復ばく露	:情報なし
吸引性呼吸器有害性	:情報なし
1 2. 環境影響情報	
生態毒性	:情報なし
残留性・分解性	:情報なし
生体蓄積性	:情報なし
土壤中の移動性	:情報なし
オゾン層への有害性	:情報なし
他の有害影響	:情報なし
1 3. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	:まとまった量の本製品を廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
汚染容器及び包装	:空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。
1 4. 輸送上の注意	
国際規則	:陸上輸送:RID(欧州危険物鉄道輸送規則)、ADR(欧州危険物道路輸送協定)に従う。 海上輸送:IMDG(国際海外危険物規則)に従う。 航空輸送:ICAO-TI(国際民間航空条約技術指針)/IATA-DGR(国際航空運送協会危険物規則)に従う。
国連番号	:該当しない。
国連分類(輸送における危険 有害性クラス)	:該当しない。
特別の安全対策	:関連法令の定めに従う。 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認すること。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に 行うこと。
国内規則-陸上輸送	:消防法、毒劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に定められて いる運送方法に従う。
国内規則-海上輸送	:船舶安全法に定められている運送方法に従う。
国内規則-航空輸送	:航空法に定められている運送方法に従う。
1 5. 適用法令	
消防法	:非危険物。
労働安全衛生法	:表示対象物に該当しない。 通知対象物に該当する(2-アミノエタノール)。
毒物及び劇物取締法	:毒物・劇物に該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	:指定化学物質等に該当しない。
1 6. その他の情報	
引用文献	:OECD SIDS:OECE Screening Information DataSet, 経済協力開発 機構 WHO:World Health Organization , 世界保健機構 CIR:CIR Ingredient Status Report, 化粧品成分審査委員会

「記載内容の取り扱い」

記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、

物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので特殊な手扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。